



学ぶ！ 研究する！ その先に子どもの笑顔がある！
「教師力」パワーアップ講座・SS（スクールサービス）研修
 平成29年度 12月予定表 さいたま市教育委員会 教育研究所

この講座は、実効性のあるサークル型の研修です。自主的に参加して、教師力を高めましょう！
 市内各学校にお勤めの教職員の皆さん、埼玉大学・聖学院大学・共栄大学・文教大学・国際学院埼玉短期大学の学生の皆さん！ 将来教師を目指している大学生の皆さん！ 教科等の授業の在り方や進め方について実践的に学ぶことができます。御参加をお待ちしています。



| 月 | 日 | 曜 | 時間 | 会場 | 講座名・定員 | 内容 | 講師・持ち物・費用等 | 担 当 |
|----|----|---|-------------|-----------------------------|-------------------------------|---|--|----------------------------------|
| 12 | 1 | 金 | 18:30～20:20 | 教育研究所 4階 視聴覚研修室 | 浦和国語の会 | ○6年生「『きつねの恋』を教材とした授業」の実践報告です。「自分の考えを広げたり深めたりすること」をねらいとした物語の学習を行うときの参考になるはずです。参加をお待ちしています。 | 【講師】 退職校長 市立校長、教頭 教育委員会指導主事 | 浦和国語の会 (教育研究所 佐藤) |
| 12 | 1 | 金 | 18:45～20:00 | 教育研究所 2階 第1研修室 | 生き生き生活科 | ○11月16日の研修大会の授業報告会を行います。 | 【講師】 市立校長、教頭 教育委員会指導主事 | 生活科サークル (教育研究所 安島) |
| 12 | 4 | 月 | 18:30～20:20 | 教育研究所 2階 第1研修室 | 若手教員のための 小学校社会科 授業づくり講座 | ○3年生「うつりかわる くらし」、4年生「わたしたちの埼玉県」などの授業づくりを一緒に考えてみませんか。 ○日頃の社会科授業や研究授業などで悩んでいる先生方、少人数で話し合いながら、社会科の授業づくりをしてみませんか。 ○経験年数10年未満の若手教員や臨任者を対象とした講座です。お気軽に御参加ください。 | 【講師】 埼玉大学教育学部附属教育 総合実践センター 河野 秀樹 教授 教育委員会指導主事 【持ち物】 担当している学年の社会科 教科書、副読本 | 教育研究所 山口美 |
| 12 | 5 | 火 | 18:30～20:20 | 埼玉大学 教育学部 附属小学校 | THE体育 | ○実践発表 6年「グリッドサッカー（ボール運動・ゴール型）」 ○講話「体育で磨く想像力」 | 【発表者】 さいたま市立川通小学校 鶴宮 慶 教諭 【講師】 埼玉大学教育学部身体文化講座 菊原 伸郎 准教授 【持ち物】 小学校学習指導要領解説 体育編 | さいたま市 体育サークル (教育研究所 大橋) |
| 12 | 8 | 金 | 18:30～20:20 | 教育研究所 地階 技術工芸研修室 | 中学校 技術・家庭 (技術分野) | ○題材開発 技術分野「D 情報の技術」に関する題材の検討。他 | 【講師】 教育委員会指導主事 三至中学校 玉川 拓実 教諭 【持ち物】 中学校学習指導要領解説 技術・家庭編（平成29年6月） | 教育研究所 難波 |
| 12 | 8 | 金 | 18:30～20:20 | 教育研究所 3階 家庭科研修室 | 中学校 技術・家庭 (家庭分野) | ○題材開発 家庭分野「衣生活」に関する題材の検討。他 | 【講師】 教育委員会指導主事 市立中学校教諭 【持ち物】 中学校学習指導要領解説 技術・家庭編（平成29年6月） | 教育研究所 難波 |
| 12 | 8 | 金 | 18:50～20:20 | 教育研究所 4階 視聴覚教材 制作室 | さいたま市数学 教育授業研究会 SSJ | ○『図形』の領域を中心に研究していきます。日頃の指導で悩んでいることを共有しましょう。関係する資料を持ってきていただいてもかまいません。是非、お気軽にお越しください。 | 【講師】 市立中学校長 教育委員会指導主事 | さいたま市数学 サークルSSJ (教育研究所 木村) |
| 12 | 8 | 金 | 19:00～20:20 | 教育研究所 3階 第3研修室 | 算数基本のK I | ○前半は、3年生の「口を使った式」について、参加者同士で教材研究し、授業づくりについて考えます。 ○後半は、日頃の算数授業の悩みについて話し合います。 ○経験の浅い先生方を対象とした講座です。気軽に参加してください。もちろん、経験のある先生方の参加も大歓迎です。 | 【講師】 教育委員会指導主事 | 教育研究所 安島・財部 |
| 12 | 13 | 水 | 19:00～20:20 | 教育研究所 3階 理科研修室 | 科学大好き！ プロジェクト | ○ものとのけ方 ～硝酸カリウムを使った結晶の析出実験と授業実践の報告～ | 【講師】 見沼小学校 中山 直之 教諭（CST） | 小学校理科サークル (教育研究所 藤田) |
| 12 | 15 | 金 | 18:30～20:20 | 教育研究所 地階 美術科研修室 | さいたま 実践国語の会 | ○教材を何度も読み、学習指導要領解説を使って「単元のねらい」を考え、児童の実態と照らし合わせながら手立てを考える、そんな国語の授業づくり第2弾です。教材は、「読むこと」の領域、5年生の「みずまがしの旅」です。お待ちしております。 | 【講師】 市立校長、教諭 教育委員会指導主事 【持ち物】 小学校学習指導要領解説 国語編 | さいたま 実践国語の会 (教育研究所 佐藤) |
| 12 | 15 | 金 | 18:30～20:20 | 教育研究所 4階 視聴覚研修室 | STEP UP! 社会科 | ○模擬授業 与野本町小学校 南 大志 教諭 第6学年「わたしたちの暮らしを支える政治」 ○市教研研修大会報告② 上小学校 池田 大河 教諭 第4学年「井沢弥惣兵衛と見沼の開発」 市教研社会科部授業研究会の報告では、11月16日に行われた研修大会での研究授業（小学校は3会場）について、授業や協議会の様子を報告していただきます。 | 【講師】 市立校長、教頭、教諭 教育委員会指導主事 | さいたま社会科 同好会 (教育研究所 山口美) |
| 12 | 19 | 火 | 19:00～20:20 | 教育研究所 4階 視聴覚研修室 | ♪合唱しよう会 | ○12年目を迎えた「合唱しよう会」です。 先生方が「楽しんで歌う」活動を通して、子どものよさを引き出す合唱指導のポイントについて学びます。中学生レベルの混声合唱曲を教材に、2月に行われます教職員音楽会への参加を目指します。歌の好き嫌い・校種・教科・経験年数は関係ありません。初めての参加でも大歓迎です！特に男声パートを募集しています。 ♪現在取り組んでいる曲：「旅立ち」石井亨 作詞・作曲、 「未来へ」山崎朋子 作詞・作曲、 「走る川」金沢智恵子作詞・黒沢吉徳作曲 ※資料等準備の都合上、参加される場合、できるだけ事前の連絡をお願いいたします。 | 【講師】 土屋中学校 加藤 りさ 校長 教育委員会指導主事 【持ち物】 筆記用具 | 合唱団 TSU*60*MI (教育研究所 望月) |

| | | | | | | | | |
|-------------|-------------|---------------------------|---------------------|--|---|---|---|----------|
| 12 | 19 | 火 | 18:30 ~ 20:20 | 教育研究所 地階 美術科研修室 | 実技で学ぼう！ 図画工作・美術 | OLE Dライトと軽量粘土、身辺材を使い、光源を使った題材の研究として、 「ランプシェード」をつくります。 授業に生かせる作品を、楽しくつくりましょう。 (材料を注文する都合上、12月14日(木)までにお申し込みください。) | 【講師】 教育委員会指導主事 【持ち物】 LEDランプ、エプロン、 雑巾、タオル、筆記用具、 作品を持ち帰る袋、ビーズやモール など飾り付けるため身辺材、 ペットボトルやプリンカップなどの 透明容器 ※材料費として、当日500円程度集金 します。 | 教育研究所 中込 |
| 希望日を御連絡ください | 18:30 以降 | さいたま 市内 小・中学校 教室 | | SS研修 (スクールサービス) 国語 社会 算数・数学 理科 音楽 図画工作・美術 技術・家庭 (技術分野) 体育 保健体育 グローバル・スタディ 特別支援教育 | 指導主事が学校へ行って行う国語、社会、算数・数学、理科、音楽、図画 工作、美術、技術・家庭、体育、保健体育、英語 特別支援教育の訪問研修 です。授業力を高めたい、教材研究など、内容は御希望に応じます。 訪問を希望される学校や先生は、教育研究所までお問い合わせください。 先着順で日程を調整いたします。なお、希望に添えない場合もありますの で、御了承ください。(※指導主事は原則的に一人が対応します。) | | 佐藤・田山・平山(国語) 山口美・山口泰(社会) 安島・細井・財部・木村(算数・数学) 藤田(理科) 望月(音楽) 中込(図画工作・美術) 薙波(技術・家庭) 後藤・大橋(体育・保健体育) 風間(グローバル・スタディ) 大月(特別支援教育) | |
| | 18:30 以降 | 市立学校 コンピュータ室等 | | SS研修 (スクールサービス) ICT | 指導主事が学校へ行って行うICTに関する訪問研修です。「授業でICTを効果的に活用する方法」「児童生徒にICT を活用させる授業の方法」「コンピュータ室等のコンピュータ入替により入った新しいICT機器の活用方法」「情 報モラルを指導する方法」「校務用コンピュータ校務支援システムの操作方法」等、内容は各校の御希望に応じます。 訪問を希望される学校や先生は、教育研究所ICT教育推進係までお問い合わせください。 | | ICT教育 推進係 | |

＜ 申 込 方 法 ＞

＜「教師力」パワーアップ講座の場合＞

- 別紙「教師力」パワーアップ講座 申込用紙の欄に必要な事項を入力いただき、校務支援システムのメール機能を使い、添付ファイルを教育研究所研修係宛に送信してください。
申込み締切日は準備等の関係で、それぞれの講座の1週間前が目安ですが、当日参加も受け付けております。
御都合がございましたら、いつでも御参加してください。
- メールアドレス powerup@kenkyujo.saitama-city.ed.jp または、QRコードからも申し込みできます。
①希望講座名、②講座実施日、③所属学校名、④氏名 を御記入ください。
- 申込み後、参加を取り消す場合は、講座開始前に各担当指導主事に御連絡ください。
- 費用がかかる講座の場合は、当日御持参ください。
※ 連絡先 さいたま市立教育研究所 TEL 048(838)1810
※ FAXでの申込みは、なくなりました。
※ 大学生の方はFAXにて申込みをしてください。FAX 048(838)0888



夜間の利用については、教育研究所正面ロータリー、第1駐車場、第3
駐車場での駐車が可能です。講座数が少ないときは、教育研究所正面
ロータリー、第1駐車場からお使いください。また、第3駐車場の利用
は、20時30分までとさせていただきます。場合によっては、講座中
に移動のお声掛けをさせていただくこともあります。御了承ください。

＜SS(スクールサービス)研修の場合＞

- 管理職(校長)の承認を得た上で「SS(スクールサービス)研修 申込書」の欄に必要な事項を入力いただき、校務支援システムのメール機能を使い、添付ファイルを教育研究所研修係宛に送信してください。
- 後日、担当指導主事より電話連絡をいたします。



※「教師力」パワーアップ講座ではありません。

| | | | | | | | | |
|--|---|---|---------------------|--|--------------------|---|--|--|
| 「学校力アップ・サポートセミナー」発達障害等のある児童生徒と保護者への指導・支援 ～チームとしての組織的対応を効果的に行うために～ | | | | 埼玉大学が主催し、 教育研究所が支援する研修会です。 | | | | |
| このセミナーは、さいたま市立学校の教育力をアップさせるために、教職員等の資質・能力の向上やチームとして学校における組織で対応する力を高めることを目的とした、埼玉大学が主催する研修会(全10回)です。参加費は無料です。 講師による話題提供と、参加者による話し合いや情報交換を行います。 | | | | | | | | |
| ✓対象 | ◆さいたま市立小・中・特別支援学校に勤務する、全ての教職員等 (特別支援教育担当や経験の浅い教員、臨時的任用教員、さわやか相談員、スクールアシスタント、スクールカウンセラー、学校地域連携コーディネーター、日本語指導員等) ※このほか、希望がある場合はこの限りではありませんので、お問い合わせください。 | | | | | | | |
| ✓申込方法 | ◆全10回のうちの、希望の回を受講できます。申込みは、毎回必要となります。 ◆別紙「学校力アップ・サポートセミナー申込用紙」に必要な事項を記入し、FAXにて送信してください。(048-831-0044) なお、申込みは受付順になります。定員(50名)になり次第締め切らせていただきます。定員に満たない場合は当日まで申込み可能です。 | | | | | | | |
| ✓問合せ先 | ◆埼玉大学教育学部附属教育実践総合センター 048-832-9866(火・水・金曜日) 10時～16時 | | | | | | | |
| 12 | 16 | 土 | 14:00 ~ 16:30 | さいたま大学 教育学部 附属教育実践 総合センター (埼玉大学教育学部 附属小学校敷地内) | <第8回> 保護者の理解と支援 | 発達障害等のある児童生徒の保護者への支援の方法を身に付けられるように 学びます。 | 【講師】 埼玉大学教育学部 附属教育実践総合センター 尾崎 啓子 教授 | 埼玉大学 教育学部附属 教育実践総合 センター 河野 |